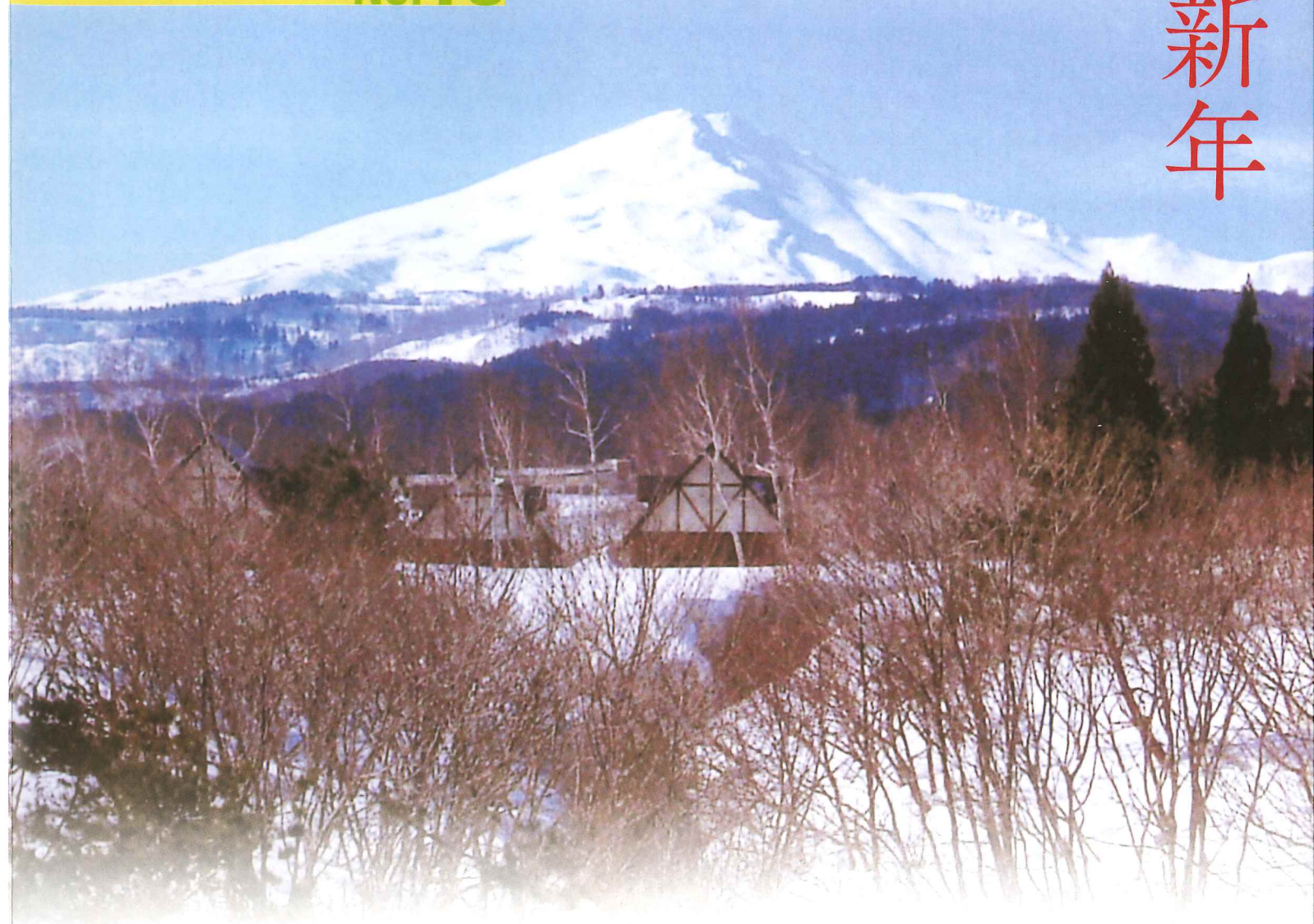


謹賀新年

自由民主党会派と県民をつなぐ

リンク
Link

2010.01 No.15



ごあいさつ

昨年は県、国、ともに政治が大きく動き変わった年でした。四月に行われた知事選では我が党の推す佐竹新知事が誕生し、対話を重視する新知事の誕生により、今までとは違ったより建設的な議論を通じた県政運営ができるのではないかと期待しております。

佐竹知事が打ち出している方針として新プラン「ふるさと秋田元気創造戦略」があり、昨年の12月定例会に素案が示され、特に少子化対策、そのための産業育成、子供を産み育てやすい環境づくり

などの政策が盛り込まれております。またスポーツの振興にも力を入れようとしており、これらの政策推進のため県庁組織の見直しにも着手しております。いずれ本格的な佐竹カラーが出てくるのは平成22年度からだと思っております。

国では政権交代があり、民主党政権は我が国のそして地方の将来に大きな不安を感じさせておりますが、県議会自民党会派は議会において安定過半数を持つ責任を自覚しながら、秋田県発展のため、今年も全力を尽くしてまいります。



自由民主党会派 会長
鈴木 洋一

鳥海とそれに連なる圏域の
発展こそ私の願い。
県議会議員五期十九年目を
日々全力で活動し続けています。

秋田県議会議員

さとう 健一郎

鳥海ダムの早期着工

日本海沿岸東北自動車道の
事業継続と圏域国・県道の
更なる改良促進

農業振興施策の充実と下水道
など生活環境整備事業の促進

商工業を支援する施策の
更なる充実強化

少子高齢化社会に対応できる
福祉施策の充実

情報化社会に対応する環境を
レベルアップ

官公事業の県内業者への
優先的発注と
地元産品の優先使用

鳥海は、次代の可能性に満ちた
クリーンな産業の適地

自由民主党
秋田県由利本荘市第二支部

〒015-0404
由利本荘市矢島町七日町字熊の堂4
電話/0184-27-5511
ファックス/55-2324
E-mail ken-sato@chokai.ne.jp
http://ken-sato.sakura.ne.jp/

100年に一度ともいわれている世界的な経済不況の回復の兆しが見えず、新型ウイルスの流行がまだまだ収まらない中、皆様いかにお過ごしでしょうか。申すまでもなく、こんな逆境のときほど政治が十分に機能しなくてはなりません。秋田県議会の最大会派である私たちは、不公平な行政を念頭に、施策に遺漏のないよう全力を尽くす所存です。総選挙の反省を踏まえ、来たるべく参議院選に向けて、「Link」誌もわが党議員の必勝を念じております。ご支援よろしくお願いたします。 〈広報委員〉



ご意見・ご提言など右記までお寄せください。

自由民主党会派と県民をつなぐ

リンク
Link

ご質問、ご意見をお聞かせください。
本誌が皆さまから親しんでいただけるよう編集に反映させたいと考えています。

編集◎秋田県議会自由民主党会派 政務調査会
〒010-8570 秋田市山王4丁目1番1号[県議会内]
TEL.018-860-2040 FAX.860-2102
発行◎平成22年1月1日

平成20年度決算の概要

一般会計決算の状況

区分	平成20年度	平成19年度	比較増減額
予算現額	628,573,665	636,540,757	△7,967,092
歳入決算額	608,251,956	616,090,246	△7,838,290
歳出決算額	600,414,552	613,148,267	△12,733,715
歳入歳出差引額	7,837,404	2,941,979	4,895,425
翌年度へ繰り越すべき財源	1,695,562	1,133,257	562,305
実質収支	6,141,842	1,808,722	4,333,120

※予算現額、歳入・歳出決算額は、借換債を除く実質ベースの額である。

(単位:千円)

施策の実施状況

◎安全・安心に楽しく暮らす秋田

高齢者や障害者が元気に活躍できる社会づくり
いつでもどこでも受けられる医療体制づくり など

◎チャレンジ精神豊かな人材が活躍する秋田

豊かな個性や創造性を育む学校教育の充実
高等教育機関の整備充実と地域貢献の推進 など

◎環境と共に生きる秋田

未来へ引き継ぐ自然環境の体系的保全
森林・農地等の多様な機能の発揮による水と緑の秋田の創造 など

◎産業が力強く前進する秋田

流通新時代を勝ち抜く市場戦略性の高い産地づくりの推進
秋田の強みを活かした産業の振興 など

◎地域が活発に交流・連携する秋田

高速交通ネットワークの整備
環日本海交流を支える物流ネットワークの整備 など

平成21年決算特別委員会 委員長報告より

平成20年度決算は認定となりましたが、12月定例会の決算特別委員会、委員長報告において、渋谷委員長から次の2点について、意見が添されました。

- ①国際教養大への県職員の実務研修においては、運営費交付金の支出とあわせて、その見直しを図るとともに、疑念を持たれることがないよう、情報をつまびらかにし、議会からの意見も受け、オープンな姿勢で臨むよう要請する。
- ②秋田中央道路整備事業の損失補償については、多額の公金支出に関する説明責任があるとともに、何よりも生徒の安心・安全の確保を最優先し、しかるべき対応をとるよう要請する。

平成21年度新しく自民党会派から選出されました。どうぞよろしくお願いいたします。



議長ごあいさつ

秋田県議会議長 富樫博之

平成21年8月の臨時議会において、第62代県議会議長に選出いただきました富樫博之です。

昨年は、あらゆる分野で変革著しい激動の一年となり、時代のうねりを痛切に肌で感じる状況下での年明けとなりましたが、私ども県議会議員は、県民の福祉の向上と生活の安定を担う県民の代表として、揺るぎない使命感をもって、将来を見据えた個性豊かな地域社会の構築に向け、懸命の努力を重ねてまいりますので、皆様のお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。



副議長ごあいさつ

秋田県議会議長 小田美恵子

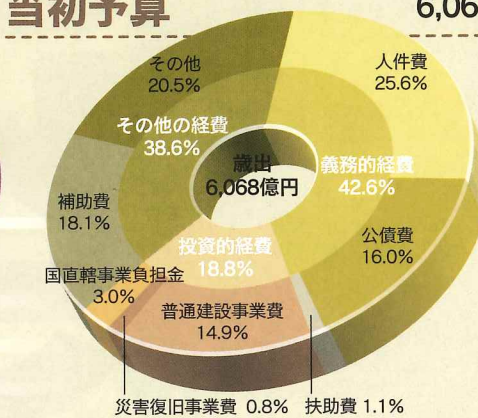
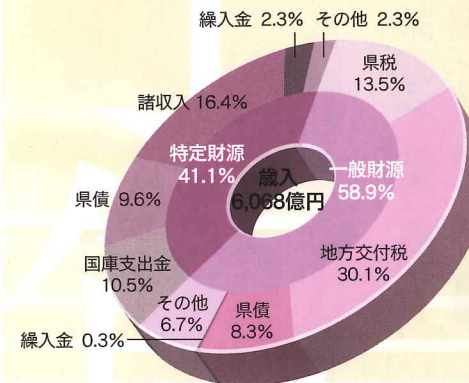
平成21年5月の臨時議会において副議長に選出されました。会派はもとより先輩議員の皆様、同僚議員の皆様の大きなご支援を賜り、就任させていただくことになりましたので、議長を補佐しさわやかで温もりのある新しい風を県議に吹き込み、県民の皆様の信頼に応えるよう懸命に努力して参りますので今後ともよろしくお願いいたします。

平成21年度予算の概要

当初予算

6,068億4,370万円 [5,768億9,834万円 (5.2%増額)]

一般会計予算額 []は前年度当初予算



歳入 (単位:千円)	歳出 (単位:千円)
県税 81,896 [102,027 (19.7%減)]	人件費 155,099 [155,075 (0.0%)]
地方交付税 182,558 [196,872 (7.3%減)]	公債費 97,011 [96,368 (0.7%増)]
国庫支出金 66,660 [67,456 (1.2%減)]	投資的経費 113,910 [116,949 (2.6%減)]
県債 108,682 [79,476 (36.7%増)]	社会保障関係費 39,736 [37,727 (5.3%増)]
その他 161,506 [116,267 (38.9%増)]	経済・雇用対策費 37,046 [— (皆増)]
基金繰入 5,542 [14,800 (62.8%減)]	一般行政費 164,042 [170,778 (3.9%減)]

平成21年4月以降の、緊急経済・雇用対策の主なポイント

5月補正予算

129億円を計上、632人分の雇用対策
◎医療情報技術者、内陸線観光アテンダント、高校生就職支援員の採用など

6月補正予算

173億円を計上、475人分の雇用対策
◎経営安定資金貸付事業を800億円から1,200億円に拡大
◎農林水産業に参入する中小企業へ融資
◎地域の特性を活かした雇用創出事業、市町村への補助など
◎港湾・道路・河川などの公共事業、県有施設の修繕・改築・耐震化など

8月補正予算

16億円を計上
◎国の経済対策事業と豪雨災害関連事業の実施

9月補正予算

39億円を計上、440人分の雇用対策
◎高校生の資格、自動車免許取得経費の補助など
◎離職者雇用の拡大を図る市町村への補助
◎港湾・道路・河川などの公共事業、県有施設の修繕など

12月補正予算

29億円を計上、94人分の雇用対策
◎経営安定資金貸付事業を1,200億円から1,500億円に拡大
◎大学入学一時金の貸与枠の拡大
◎高校生が就職から専修学校へ進路変更した場合の入校金一部助成など
◎離職者雇用の拡大を図る市町村へ補助
◎港湾・道路・河川などの公共事業、県有施設の修繕など
総額386億円/雇用創出対策1,641人分

**重点
施策事業**
子育て・教育力の強化
産業の成長力強化
いのちと暮らしの
セーフティネットづくり
自然と共生する社会づくり
自立・発展の仕組みづくり



12月18日
谷垣禎一総裁
秋田県訪問

■北秋田市役所にて

- ◎地元三市長(北秋田市長・大館市長・能代市長)との意見交換
- ◎地域課題・高速道路に対する要望・説明

■能代市松山地区にて

- ◎「特定農業法人アグリ松山」(集落営農組織会員)との懇談

■能代市地元木材産業にて

- ◎昭和木材(木材産業業界若手経営者)との懇談

平成21年度会派 政務調査活動状況

①農業・交通政策調査

7月7日～9日(山梨・千葉)
◎農業施策の推進(山梨)◎次世代農業の推進(千葉)
◎三セク鉄道の状況(銚子電鉄)

②シーアンドレール構想・交通システム政策調査

7月13日～15日(新潟・富山)
◎シーアンドレール構想の推進(新潟港・富山港)
◎新交通システム推進(富山市)

③防衛政策調査

10月17日～18日(青森)
◎防衛施策推進(三沢基地)

④地域医療・森林環境政策調査

11月4日～6日(兵庫・島根)
◎地域医療推進・再生(兵庫)◎森林環境施策推進(兵庫)
◎がん対策(島根)

山梨県中央市 樹サラダボールが経営する農園を視察



新潟港での視察状況



島根県出雲市がん情報サロン「ちょっと寄ってみませんか」を視察